



墨田区教育施策大綱

すみだの子どもたちの夢と希望の実現のために

改定概要

主な改定のポイント

- 社会の変化や変革を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の感染状況やポストコロナ時代を見据えた教育施策の基本方針とする。
- 教育の今日的課題として、SDGsの取組、教育DXの推進(学校ICT化)、STEAM教育の推進等を追記した。
- 現状を踏まえて、非認知的能力の向上等の課題となっている事項について追記した。

1 墨田区教育施策大綱の位置づけ

- 学校教育の分野に重点を置いた教育施策の基本方針
- 対象期間は、令和4年度から令和7年度までの4か年

2 本区が目指す子どもの将来像

(1) 将来、社会で活躍し、地域に貢献できる自立した人

- 感性豊かでいろいろなことに興味・関心をもって学び、実践できる人
- 自己肯定感を育みながら、まわりの人の立場や気持ちを思いやることができる人
- スポーツや遊びを通じて、健やかな体を育むことができる人

(2) 郷土に誇りを持ち、異文化とも敬意をもって積極的に交流できる国際感覚のある人

3 課題と施策の方向

(1) 区立学校にかかる課題と施策の方向

- ① 学力の向上(オ)非認知的能力の向上 **新規**
- ② グローバル化に対応した教育の推進
- ③ 特別支援教育の充実
- ④ 地域社会における体験学習を通じた教育の推進
- ⑤ いじめの防止
- ⑥ 学校不適応の解消
- ⑦ 体力の向上

(2) 家庭・地域にかかる課題と施策の方向

- ① 家庭・地域の教育力の向上
- ② 学校と地域との協働
- ③ 郷土の文化・歴史に関する教育の推進

(3) 教育の今日的課題

- ① SDGsの取組 **新規**
- ② 教育DXの推進(学校ICT化) **拡充**
- ③ STEAM教育の推進 **新規**
- ④ 教育施設の整備
- ⑤ 子どもの貧困対策の実施
- ⑥ 「新・放課後子ども総合プラン」の推進 **拡充**
- ⑦ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会後のレガシーの継承

4 新たに盛り込んだ主な施策等について

(1) 学力の向上(非認知的能力の向上) **新規**

意欲や探究心、粘り強さ、協同性等の「非認知的能力」^{※1}を育む幼児教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものである。

また、将来、予測困難な時代を生き抜く子どもたちにとっても、幼児期からの「非認知的能力」の育成が求められている。

このため、幼稚園等では、豊かな環境の下で、幼児の主体的な遊びや生活での様々な体験を通して、主として「非認知的能力」を育み、円滑に義務教育へつなぐ。義務教育段階では、各教科等の学習を通して、学びに向かう力の涵養や自己有用感の向上、道徳性の育成など引き続き「非認知的能力」を育む中で、知・徳・体の調和のとれた資質・能力の育成を図る。

(2) SDGsの取組 **新規**

学習指導要領においては、持続可能な社会の創り手の育成を目指した教育(ESD)が掲げられ、各教科等において関連する内容が盛り込まれている。そのため、各学校においてSDGs^{※2}の視点をより明確にした授業を行えるようにするための参考資料を作成し、日常の授業を通して児童・生徒のSDGsの目標達成への意識を高めていく。

また、参考資料の中に、児童・生徒がSDGsの目標達成に向けた取組をより身近に感じられるとともにより深く学べるよう、墨田区の取組を紹介したリーフレットのURLや二次元コードを添付し、学習での活用を促していく。

さらに、区立図書館では、定期的に図書やパンフレット等を展示し、SDGsに関する図書を集約した書架を設置するほか、学校への団体貸出向けにSDGsに関する図書を整備し、普及啓発を図る。

(3) 教育DXの推進(学校ICT化) **拡充**

デジタル技術を活用して何をどのように教えるのか、という観点から教育におけるDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し、教え方、学び方、働き方を改革していく。

また、国のGIGAスクール構想に基づき、児童・生徒に配布したタブレット端末を整備した環境を活かし、学ぶ習慣を身に付け、学びを深めることで学力向上を図るとともに、感染症発生時や災害時など、いかなる状況でも学びを保障する体制を確保し、授業と家庭学習とが連動した学習過程を構築する。

さらに、大学等と連携し、ICTの活用を前提とした先進的なカリキュラムなど、より個別最適な学びを実現するための教育手法や、教員の業務プロセスへのAIやRPA^{※3}の導入など、抜本的な業務改善を推進していく。

(4) 「新・放課後子ども総合プラン」の推進 **拡充**

「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後に子どもが安全に、かつ、有意義に過ごせる居場所の確保については、地域が主体的に実施している放課後子ども教室と、区の児童・福祉部門が実施している児童館・学童クラブ事業との連携により、展開・充実させていく。

また、喫緊の課題となっている学童クラブの待機児の解消に向けて、原則、全小学校内での学童クラブの整備を進めるとともに、児童が急増している小学校2校については、近隣中学校内に設置する。

用語解説

※1 「非認知的能力」テストなどで数値化することが難しい内面的なスキルを指し、目標を達成しようとする意欲や探究心、粘り強さ、自制心、協同性や社交性などのこと。

※2 「SDGs」2015年の国連サミットで採択された「2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標である。17のゴールと169のターゲットから構成される。

※3 「RPA(Robotic Process Automation)」仕事のプロセスを自動化して、人間が行う作業をシステムに置き換えること。